

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	37309	
事業名	妊娠・出産包括支援費						
評価担当課	所 属	子)子育て支援 子育て支援課			電話番号	011-211-2785	
施策名	社会全体が、妊娠期を含めて子どもと子育てを支えています。また						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外						
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費			
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他						
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	平成29年4月改正母子保健法の施行により子育て世代包括支援センター設置が努力義務とされ、妊娠・出産・育児に関する情報提供及び保健指導を行い、支援プランを策定し、一人の妊産婦と関係性を構築しながら継続的に関わることが示された。また、令和3年4月改正母子保健法において、産後ケア事業の実施が努力義務化され、産後うつ予防の観点からも支援ニーズが高い産後から1歳までの支援の充実が求められている。また令和元年度に発生した本市の虐待死亡事例の検証を踏まえた課題から、妊娠期からの切れ目のない支援体制の強化が必要である。					
	事業内容(何を実施し)	①子育て世代包括支援センター機能の強化:母子保健相談員の設置②産後ケア事業(日帰り、宿泊型):産後に心身の不調又は育児不安等がある産婦に対し、医療機関、助産所にて母体及び乳児へのケアを提供③産後ケア事業(アウトリーチ型):産婦の居宅にて母体及び乳児へのケアを提供					
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	不安を抱える産婦のうち、産後ケア事業を利用したことにより不安が軽減された方の割合 9.2%(2022)→46%(2027)					
	他都市の状況	産後ケア事業:全政令市で実施					
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外					
令和4年度決算額	71,813 千円	うち特定財源	49,106 千円	正規職員業務量	0.5 人工		
令和5年度予算額	119,200 千円	うち特定財源	79,668 千円	正規職員業務量	0.7 人工		
令和5年度決算額	108,284 千円	うち特定財源	65,981 千円	正規職員業務量	0.7 人工		
令和6年度予算額	189,000 千円	うち特定財源	109,971 千円	正規職員業務量	0.7 人工		
指標	アウトプット活動指標1	産後ケア事業実利用者数			という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		275	475	522	675	875	1075
	↓						
	アウトカム成果指標1	不安を抱える産婦のうち、産後ケア事業を利用したことにより			という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		9.20%	16.60%	20.90%	23.90%	31.30%	38.60%
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方						
	アウトプット活動指標2				という活動、業務を行うことで		
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2				という状態にしたい、成果を挙げたい		
令和4年度実績		令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定	
指標2の評価、未達理由、今後の考え方							
今年度の見直し内容	伴走型相談支援の開始に伴い、令和6年度予算から初妊婦訪問にかかる経費を「妊婦訪問」に含め、出産子育て応援推進費に移行している。						
来年度以降の方向性	産後ケア事業においては、訪問型を拡充することで多様なニーズに対応し、支援の充実を目指す。						